

岩手山

概況

火山活動に変化はなく静穏に経過しました。

・地震活動（図2～図3）

火山性地震は、東岩手山、西岩手山、岩手山西側の各領域ともに少ない状態が続いています。

火山性微動は観測されませんでした。

・噴煙活動（図4）

遠望観測（監視カメラ：黒倉山山頂の北約8km）では、黒倉山山頂の噴気の高さは50m以下で低調な状態が続いています。



図1 岩手山 観測点配置図

資料は気象庁のデータその他、東北大学のデータを利用して作成。

本資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の「数値地図50mメッシュ（標高）」を使用したものである。（承認番号 平17総使、第503号）

地震活動

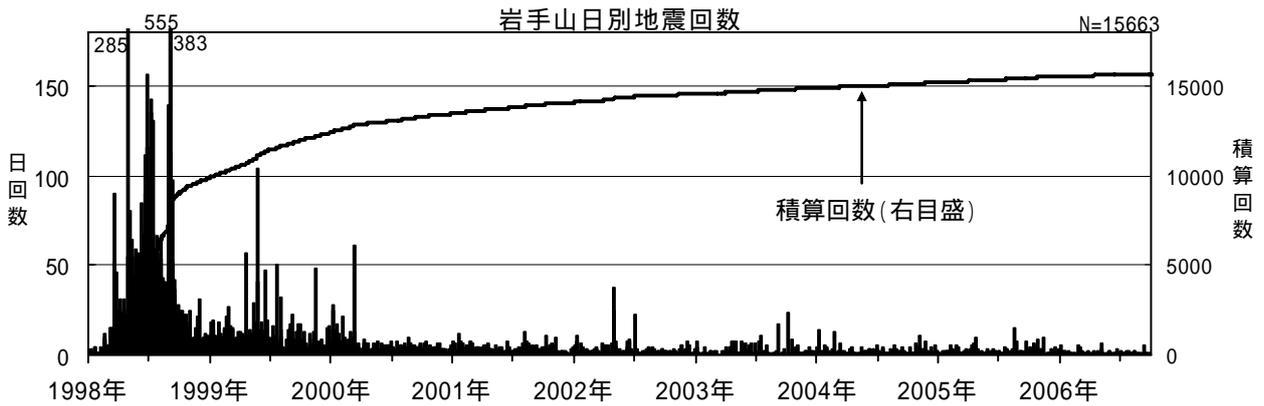


図2 岩手山 日別地震回数
(1998年1月～2006年9月)

注) 2006年1月1日より地震回数の基準点を、東北大学松川観測点(計数基準:S-P時間2秒以内)から
気象台焼切沢観測点(計数基準:振幅 $0.5\mu\text{m/s}$ 以上でS-P時間2秒以内)に変更
2000年1月以降は、滝ノ上付近の地震など山体以外の構造性地震を除外した地震回数
(1998年から1999年までは、滝ノ上付近の地震など山体以外の構造性地震を含む)

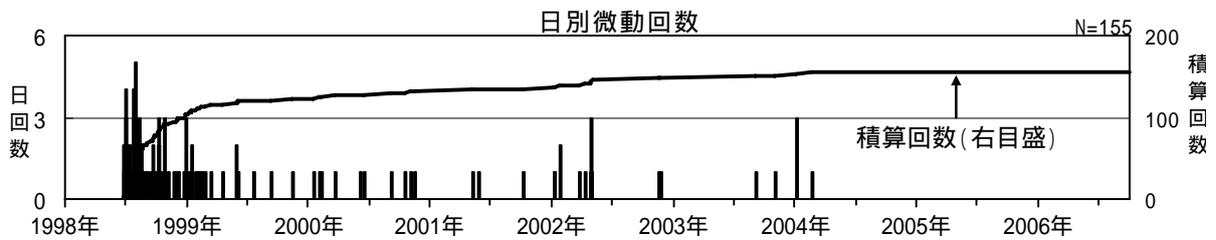


図3 岩手山 日別微動回数
(1998年1月～2006年9月)

噴煙活動

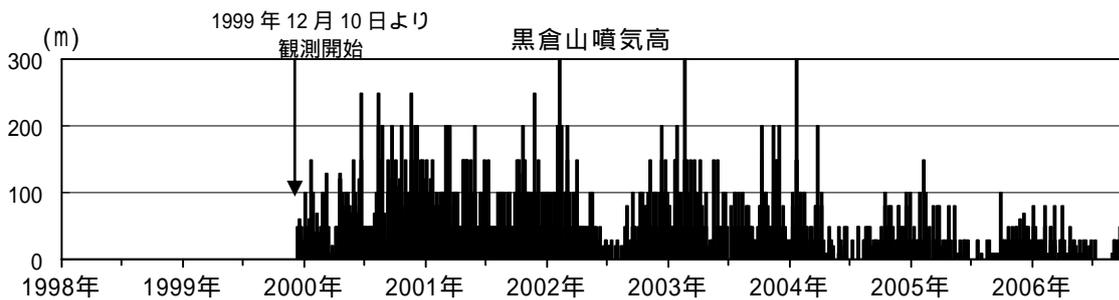


図4 岩手山 日最大噴気の高さ(黒倉山)
(1999年12月10日～2006年9月)

気象台の柏台監視カメラは1999年12月10日より観測開始。